

# Artics

インフォメーション スクローラ

**ISH-110 (S1)** NTSC

for Windows<sup>®</sup>



スタート アップ ガイド

# Artics

スタート アップ ガイド

## インフォメーション スクローラ

### ISH-110(S1) NTSC

このたびは、インフォメーション スクローラ ISH-110(S1)をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、かならずこのスタート アップ ガイドをお読みにになり、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

お読みにになったあとは、後日お役に立つこともありますので、かならず保管してください。

#### 概要

本機は、パソコン画面で作成した文章をテレビ画面にスーパー インポーズする機器です。

#### 特長

- テレビ画面に文字情報を最長 14 文字 7 行で固定または点滅表示します。
- 文字数は、(14 文字×7 行)×32 ページ設定できます。
- 文字は、JIS 第一、第二水準+拡張文字の 7,324 文字より選択できます。(JIS X0208-1990)
- 文字は、22×22 ドット、ゴシック体です。
- 文字の色、縁取りの色を、行ごとに 8 色から選択できます。
- 抜き文字や、文字背景ベタ塗りも、行ごとに選択できます。
- 1~32 ページのシーケンス表示ができ、ページごとに表示時間を設定できます。
- 点滅表示間隔を、行ごとに 4 段階切換えられます。
- 表示位置は、縦/横方向 16 段階の微調整ができます。
- 文章や各設定をパソコンに何パターンでも保存できます。
- リモート制御でページ指定ができます。(ワイヤード/PC)
- ラック マウントが可能です。(取付金具はオプション)

## 文字と縁取りの色は全8色

## 抜き文字・文字背景ベタ塗りも

## 点滅や、時間設定ページ切換えもできます

※本スタート アップ ガイド記載の内容につきましては、改良その他の理由によりお断りなく変更する場合がございます。

2010.02.17 現在

# 目次

安全上のご注意	1	■全項目の設定	12
各部の名称とはたらき	4	■ファイルへの保存	12
■前面部	4	■ファイルを開く	12
■背面部	4	■アプリケーションの終了	13
RS-232C ピン アサイン(参考)	4	■通信の設定	13
各機器の接続方法	5	■エラー メッセージの説明	13
■お客さまに準備していただくもの	5	リモート入力について	14
■接続例	5	■リモート入力端子の接続	14
専用ソフトの準備	6	■RS-485 使用時	15
操作方法と各種設定	7	ロック マウント方法(オプション)	15
■まずは文章を入力してみましょう	7	■ゴム足の取り外しかた	15
■ISH の設定	8	■金具の取り付けかた (1 台)	15
1.情報(タイトル)の設定	8	■金具の取り付けかた (2 台)	15
2.表示ページの設定	9	製品仕様	16
3.表示時間の設定	9	故障かなと思う前に…	16
4.表示位置微調整	9	品質保証規定	17
5.文字色の設定	10	おことわり	17
6.点滅表示の設定	10	必要なシステム構成	17
7.表示/非表示	11		
8.文字背景色ベタ塗りの設定	11		
9.文字レベルの設定	11		

## 安全上のご注意 かならずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

### ■絵表示について

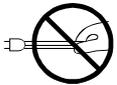
この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■絵表示の例

	△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

## ⚠ 警告

<p>●本機のケース・裏パネル等をはずさない！ 内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。 ・改造などは絶対におこなわないでください。 ・内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。</p>	 
<p>●本機を濡らさない！ 火災・感電の原因となります。 ・雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。 ・風呂・シャワー室などの水場では使用しないでください。 ・本機の上に水などの入った容器を置かないでください。 ・万一水などが中に入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。</p>	  
<p>●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない！ 万一異物が入ったときには、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。 そのままで使用すると火災・感電の原因となります。</p>	 
<p>●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない！ 感電の原因となることがあります。</p>	
<p>●電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない！ ほこりによりショートや発熱が起こって火災の原因となります。湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所やほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。</p>	
<p>●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。かならずプラグを持って抜いてください。</p>	
<p>●雷が鳴り出したら使わない！ 電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。</p>	
<p>●アース線を接地する 感電を避けるためにならず接地をしてください。アース線は絶対にガス管に接続しないでください。 爆発や火災の原因となります。</p>	
<p>●電源電圧 100V±10%以外の電圧で使用しない！ 火災・感電の原因となります。</p>	
<p>●煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのままで使用すると火災・感電の原因となります。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。</p>	 
<p>●本機が故障した場合、落としたりケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！ そのままで使用すると火災・感電の原因となります。販売店に修理をご依頼ください。</p>	 
<p>●移動させる場合は、かならず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！ コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。</p>	 
<p>●長期間使用しないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜く！ 火災の原因となることがあります。</p>	 

 <b>注意</b>	
<p>●<b>本機の上に重いものを置かない!</b>                      バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。                      また、重みによって故障の原因となることがあります。</p>	
<p>●<b>コード類は正しく配線する!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源コードを熱器具に近づけないでください。</li> <li>・電源コードを本機の下敷きにしないでください。</li> <li>・足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。</li> </ul>	
<p>●<b>設置場所にご注意ください!</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不安定な場所に置かないでください。</li> <li>・磁気を発生する機器の近くに置かないでください。</li> <li>・直射日光のあたるところや熱器具の近くに置かないでください。</li> <li>・冷凍倉庫や外気にさらされるなど、温度変化の激しいところには置かないでください。</li> <li>・振動や衝撃の加わるところには置かないでください。</li> <li>・腐食性ガスのあたるところには置かないでください。</li> <li>・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湿気があたるところには置かないでください。</li> </ul>	
<p>●<b>本機の通風孔をふさがない!</b>                      通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。                      壁から10cm以上離して設置してください。また、次のような使いかたはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。</li> <li>・風通しの悪い狭い所に押し込む。</li> <li>・じゅうたんや布団の上に置く。</li> <li>・テーブルクロスなどをかける。</li> </ul>	

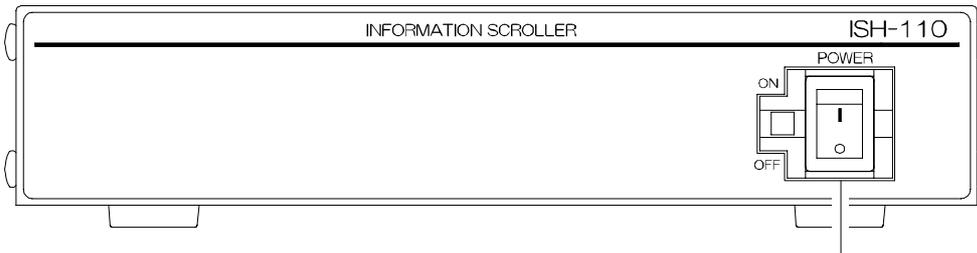
■ **定期点検とお手入れについて**

※お手入れの際は安全のため、電源スイッチを切り、電源コードのプラグを抜いてからおこなってください。

 <b>注意</b>	
<p>●<b>電源コードが傷んだ(芯線の露出・断線など)場合は交換を依頼する!</b>                      そのままで使用すると火災・感電の原因となります。販売店に交換をご依頼ください。</p>	
<p>●<b>内部の掃除について</b>                      内部の掃除については、お買い上げの販売店にご相談ください。                      機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災・故障の原因となることがあります。</p>	
<p>●<b>電源プラグの掃除をしてください</b>                      電源プラグを長時間差し込んだままにしておくと、差し込み部分にほこりがたまり、火災の原因となることがあります。                      年に一度くらいは、プラグを抜いてほこりを取ってください。</p>	
<p>●<b>カバーは乾いた布で拭いてください</b>                      汚れがひどいときは、うすめの中性洗剤液を浸しよく絞った布で拭き取ってから、から拭きしてください。                      このとき、液が内部に入らないように注意してください。                      ベンジン、シンナー、アルコールなどの液体クリーナーやスプレー式クリーナーは使用しないでください。</p>	

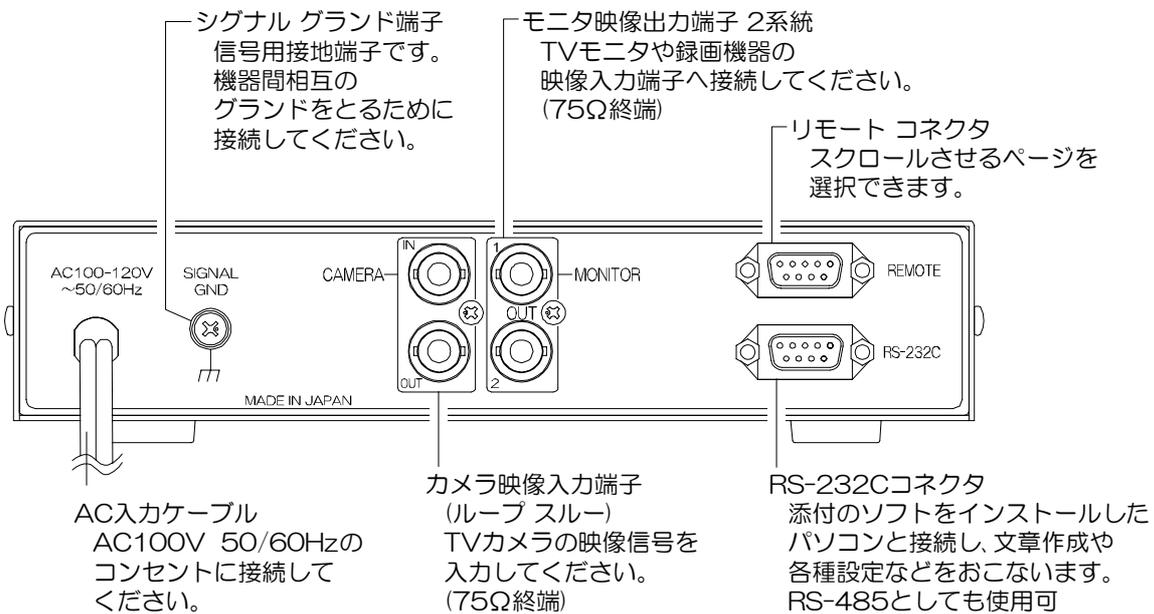
# 各部の名称とはたらき

## ■ 前面部



電源スイッチ  
本機の電源をON/OFFします。  
ONにすると緑のLEDが点灯します。

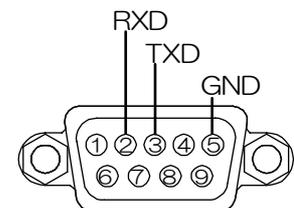
## ■ 背面部



# RS-232C ピン アサイン(参考)

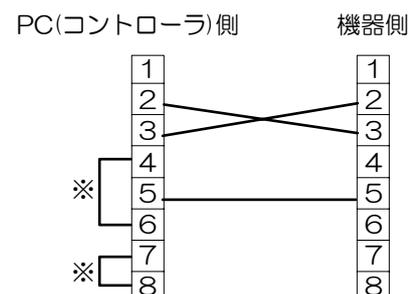
本機の RS-232C は三線式 (RXD, TXD, GND) で、フロー制御をしていません。

RS-232C コマンド表は、アルテックス ホーム ページよりダウンロードできますのでご利用ください。  
[http://www.n-artics.co.jp/d\\_load/d\\_load.htm](http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm)



D-Sub9 ピン (オス)

※フロー制御が必要な場合は PC(コントローラ)側の  
④-⑥, ⑦-⑧を短絡してください。



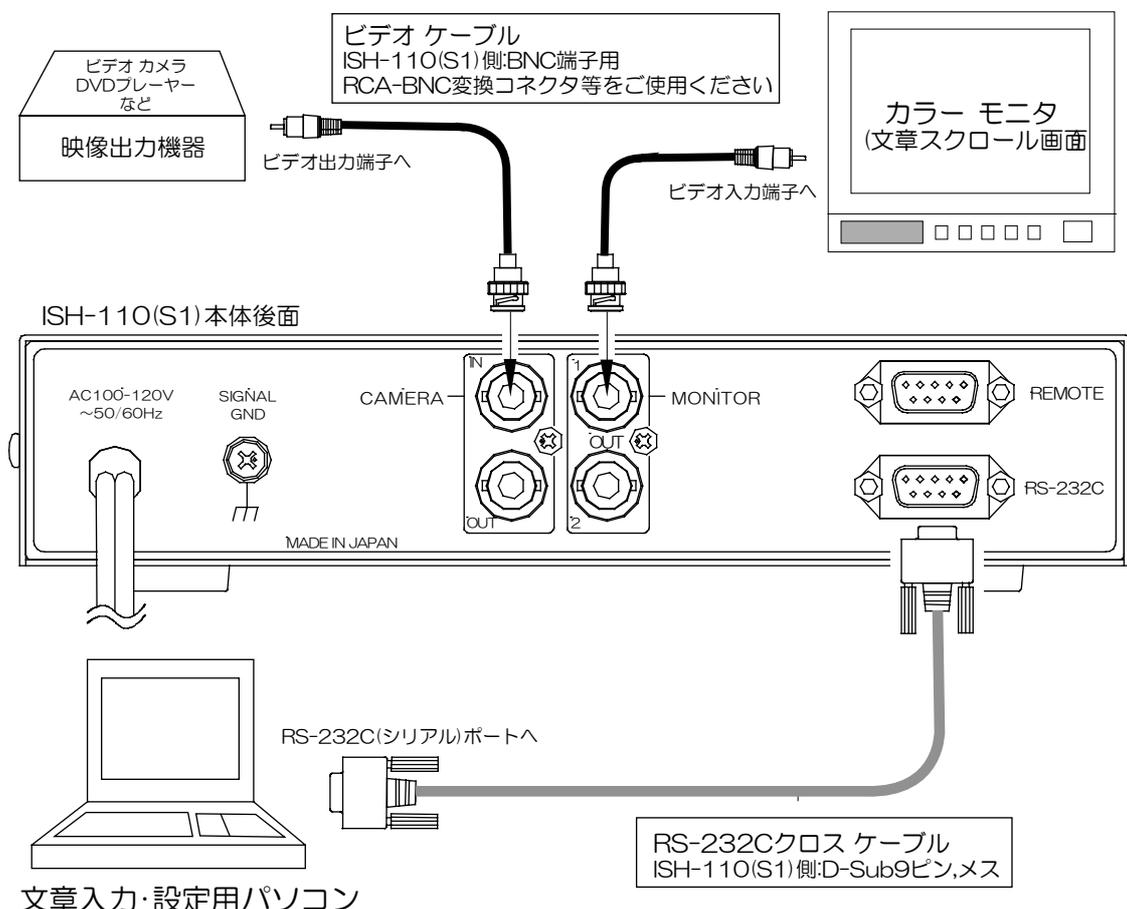
# 各機器の接続方法

## ■お客さまに準備していただくもの

☑ 欄	機 器	補 足
☐	Windows パソコン	17 ページ必要なシステム構成もご参照になり、お確かめください
☐	RS-232C クロス ケーブル×1 本	ISH-110(S1)側:D-Sub9 ピン,メス
☐	カラー テレビ または カラー モニタ	ビデオ入力端子のあるもの
☐	映像出力機器	例:ビデオ カメラ/DVD プレーヤ
☐	ビデオ ケーブル×2 本	ISH-110(S1)側:BNC 端子用

## ■接続例

※映像出力機器は、複数スイッチ等で切換え可能です。  
 (スイッチ等はお客さまにご準備いただきます)  
 映像を切換えても文章表示は乱れません。



- 注意
- 電源はすべての接続が終わってからつないでください。
  - 電源をつなぐ前に必ずコンセントの電圧を確認してください。
  - 本機の各映像および出力端子には電圧を与えないでください。
  - 本機とパソコンとの接続はクロス ケーブルを使用してください。
  - RS-485 の使用も可能です。(内部スイッチにて選択)(オプション)

## 専用ソフトの準備

専用ソフトにより ISH-110 の文章入力や各種設定をすることができます。  
パソコンの動作環境は 17 ページ **必要なシステム構成** をご参照ください。

### 1.ダウンロードする

[http://www.n-artics.co.jp/d\\_load/softback.htm](http://www.n-artics.co.jp/d_load/softback.htm)

上記 URL のダウンロード ページより、ISH-110(S1)専用ソフトの ZIP ファイルをパソコンにダウンロードして保存します。ZIP ファイルの中の“ISH110Z.exe”を解凍します。

※専用ソフトはバージョン アップする場合がありますので、バージョンをご確認いただき、常に最新の専用ソフトをダウンロード、保存してください。

※RS-232C コマンド表は、アルテックス ホームページよりダウンロードできますのでご利用ください。

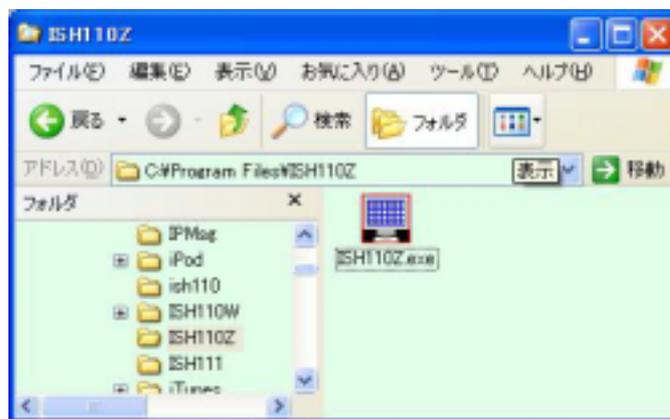
[http://www.n-artics.co.jp/d\\_load/d\\_load.htm](http://www.n-artics.co.jp/d_load/d_load.htm)

### 2.インストールする

“ISH110Z.exe”をパソコンのローカルディスク内に保存します。

※右図の例では“Program Files”内に“ISH110Z”というフォルダを作成してその中に保存しています。

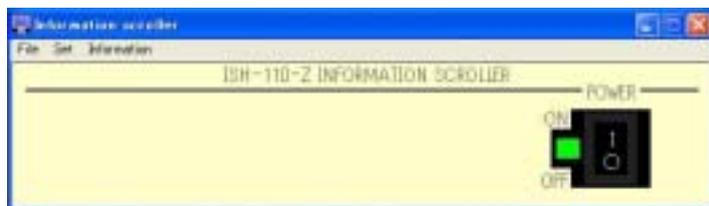
※デスクトップにショートカット アイコンを作成しておく便利です。



### 3.起動画面

ISH-110 本体の電源を入れ、“ISH110Z.exe”をダブルクリックして立ち上げます。

ISH110Z.exe の起動画面



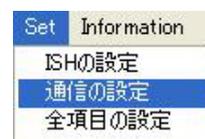
**注意**

- 起動画面上では本体の電源を入/切することはできません。
- ケーブルの結線ミスや本体電源が立上がっていない状態でプログラムの操作を行った場合、タイムアウト エラーを検知しエラー メッセージを表示します。

### 4.通信の設定

メニューバーの“Set”のリストから“通信の設定”を選択して、通信の設定ダイアログを開いてください。

通常は“COM1”“RS-232C”でご使用ください。



#### ● COM Port

使用するパソコンの Port に合わせてください。  
COM1 が特に使用されていない場合は、通常は COM1 をご使用ください。

#### ● Interface

RS-232C/RS-485 を選択してください。

※RS-232C を選択したときは、各設定項目の“Slave No.”が無効になります。

※RS-485 を選択したときは、“Slave No.”が有効になりますので、文章入力や設定する号機を選択してから送信してください。



以上でセット アップおよび操作準備は完了です。

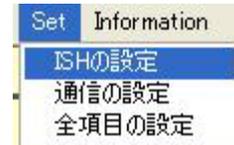
## 操作方法と各種設定

### 操作上のご注意

この説明書をよくお読みになり、記載されていない意味のない操作、および乱暴な操作は絶対におこなわないでください。

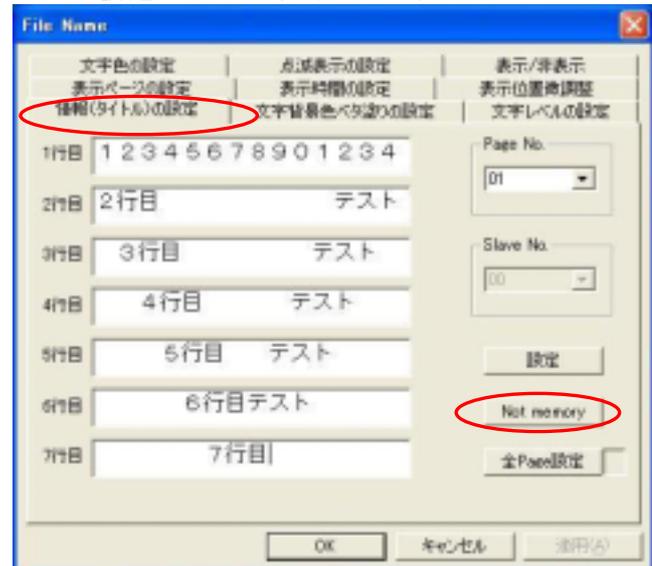
### ■ まずは文章を入力してみましょう

- ① メニューバーの“Set”をクリックし、リストから“ISHの設定”を選択してクリックしてください。



- ② プロパティシートが表示されますので、“情報(タイトル)の設定”タブをクリックしてください。

ISH の設定のプロパティシート



- ③ 文章入力エリア(1行目～7行目)に表示させたい文章を入力し、“Not Memory”ボタンをクリックしてください。

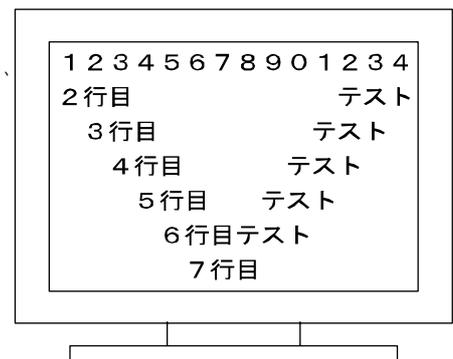
- ④ “設定完了”のダイアログが表示されますので、“OK”ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



以上の基本操作でモニタ(文章表示画面)に文章が表示されます。

※モニタに文章が表示されないときは、もう一度“Not Memory”ボタンをクリックするか、“ページ番号の設定”タブをクリックし、“Page No.”に“1”を入力し、設定ボタンをクリックしてください。

※それでもモニタに文章が表示されないときは、もう一度、各機器の接続方法およびパソコンへのセットアップから操作準備までの項目をご確認ください。



# 操作方法と各種設定

## ■ I S H の設定

メニューバーの“Set”のリストの“ISHの設定”で表示されるプロパティシートの各タブについて詳細にご説明します。

- ※ 説明中の表現で「ISH-110(S1)に転送・保存される」とは、「設定内容が、ISH-110(S1)本体に記憶され、電源を切っても保存されている」という意味です。
- ※ 各タブに入力した設定内容は、“OK”ボタンをクリックしてもISH-110(S1)には転送されません。各タブの“設定”ボタンをクリックするとISH-110(S1)に転送されます。“OK”ボタンをクリックしてプロパティシートを閉じた場合は、“Set”のリストの“全項目の設定”を操作すると設定内容がISH-110(S1)に転送・保存されます。
- ※ 各タブに表示されている“Slave No.”のグループボックスは、RS-485(オプション)をご使用の場合のみ有効となりますので、本ガイドでは説明していません。

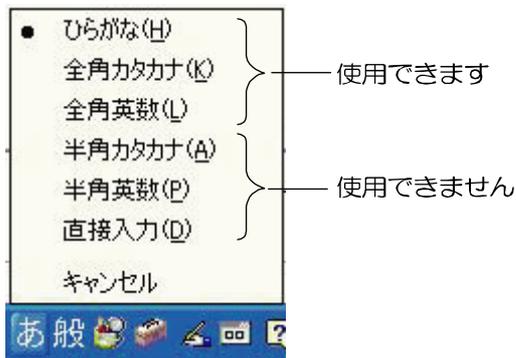
### 1. 情報(タイトル)の設定

#### ● 文章入力エリア(1行目～7行目)

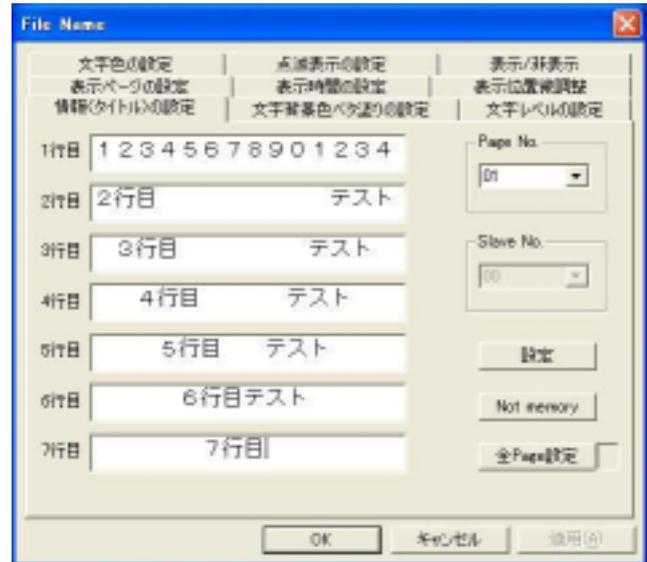
漢字・ひらがな・カタカナ・数字・記号の全角文字を1行につき14文字まで書き込むことができます。

1ページにつき7行設定できます。

- ※ JIS第一、第二水準+拡張文字の7,324文字を使用できます。  
半角英数および半角カタカナは使用できません。



情報(タイトル)の設定タブ



#### ● Page No.

ここで設定した01～32の各ページに文章を入力します。

#### ● 設定ボタン

Page No.で表示されているページに入力された文章のみISH-110(S1)に転送・保存されます。

#### ● Not Memory ボタン

Page No.で表示されているページに入力された文章のみISH-110(S1)に転送し、モニタ上に文章が表示されます。ISH-110(S1)には文章が保存されないため、保存の必要の無い文章や頻繁な文章の変更に便利です。

#### ● 全 Page 設定ボタン

全ページ(32ページ)の文章がISH-110(S1)に転送・保存されます。設定ボタンを押したときより、長めの時間を要します。

# 操作方法と各種設定

## 2.表示ページの設定

- Page No.に表示されたページの文章のみモニタに表示されます。
- Page No.で“Sequence”を選択すると 01～32 ページを順次表示し、繰り返します。  
各ページの表示時間は、“表示時間の設定”タブで設定します。  
(3.表示時間の設定 参照)

設定ボタンをクリックすると、入力内容が ISH-110(S1)に転送・保存されます。

表示ページの設定タブ



## 3.表示時間の設定

“表示ページの設定”タブで“Sequence”を選択したときのページの切り替え時間を設定します。(2.表示ページの設定 参照)

- Time(Second)  
各ページの表示時間を、0～99 秒から選択します。  
  
※ 文章が入力されていないページに時間が入力されていると、文章が入力されているページが表示されるまで少々時間がかかりますので、文章が入力されていないページは 0 秒に設定しておくこと、そのページは表示されません。
- Page change  
リストから P1～8/P9～16/P17～24/P25～32 をそれぞれ選択すると、Time(Second)のページ表示が切り替わります。

設定ボタンをクリックすると、入力内容が ISH-110(S1)に転送・保存されます。

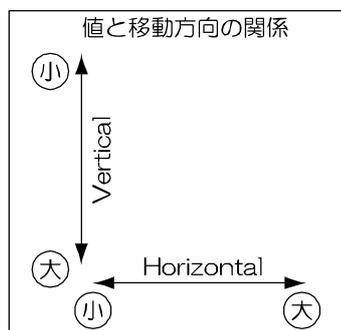
表示時間の設定タブ



## 4.表示位置微調整

文字表示位置を縦方向、横方向にそれぞれ 16 段階(0～15)の微調整をおこなうことができます。

- Horizontal  
横方向の微調整をおこないます。  
値が小さくなると左へ、大きくなると右へ移動します。
- Vertical  
縦方向の微調整をおこないます。  
値が小さくなると上へ、大きくなると下へ移動します。



表示位置微調整タブ



それぞれの設定ボタンをクリックすると、入力内容が ISH-110(S1)に転送・保存されます。

# 操作方法と各種設定

## 5.文字色の設定

文字色と文字縁取り色の設定をおこないます。

- **Page No.**  
ここで設定した 01～32 の各ページの文字色、縁取り色を設定します。
- **文字色**  
各行の文字色を  
8色(黒/赤/緑/黄/青/マゼンタ/シアン/白)  
および透明(ブランク)から選択します。
- **縁取り色**  
各行の文字の縁取り色を、8色および透明から  
選択します。  
ここで設定した色は“文字背景色ベタ塗りの設定”  
タブでONになっているページ,行では、文字背景の  
ベタ塗り色になります。  
(8.文字背景色ベタ塗りの設定 参照)
- **設定ボタン**  
Page No.で表示されているページの色設定のみ ISH-110(S1)に転送・保存されます。
- **全 Page 設定ボタン**  
全ページ(32ページ)の色設定が ISH-110(S1)に転送・保存されます。  
設定ボタンを押したときより、長めの時間を要します。

※文字色と縁取り色を両方透明(ブランク)にすることはできません。

文字色の設定タブ



## 6.点滅表示の設定

入力文章の点滅表示の設定をおこないます。

- **Page No.**  
ここで設定した 01～32 の各ページの点滅表示を設定します。
- **Blink display**  
各行の入力文章の点滅を 4段階(1～4)および点滅なし(OFF)  
から選択します。  
点滅の値は点滅速度の設定で、値が小さくなると点滅速度は  
速く、値が大きくなると点滅速度は遅くなります。
- **設定ボタン**  
Page No.で表示されているページの点滅表示設定のみ  
ISH-110(S1)に転送・保存されます。
- **全 Page 設定ボタン**  
全ページ(32ページ)の点滅表示設定が ISH-110(S1)に転送・保存されます。  
設定ボタンを押したときより、長めの時間を要します。

点滅表示の設定タブ



# 操作方法と各種設定

## 7.表示/非表示

文章表示の表示/非表示を選択します。

**非表示**を選択して設定ボタンをクリックすると、モニタの文章が消えます。

**表示**を選択して設定ボタンをクリックすると、モニタに文章が表示されます。

表示/非表示タブ



## 8.文字背景色ベタ塗りの設定

各ページ、各行の文字背景色ベタ塗りの ON/OFF を設定します。背景色は、文字色の設定タブの“縁取り色”で設定した色になります。

(5.文字色の設定 参照)

- **Page No.**  
ここで設定した 01~32 の各ページのベタ塗りを設定します。
- **Fill bordering**  
各行の文字背景色ベタ塗りの ON/OFF を設定します。  
 (ON) のときは縁取り色でベタ塗りをします。  
 (OFF) のときはベタ塗りをしません。
- **設定ボタン**  
Page No. で表示されているページのベタ塗りの設定のみ ISH-110(S1) に転送・保存されます。
- **全 Page 設定ボタン**  
全ページ (32 ページ) のベタ塗りの設定が ISH-110(S1) に転送・保存されます。  
設定ボタンを押したときより、長めの時間を要します。

文字背景色ベタ塗りの設定タブ



## 9.文字レベルの設定

各ページの文字色・縁取り色・背景色のコントラスト強度を設定します。

- **White level**  
**High** を選択すると、輝度が強く (明るく) になります。  
**Low** を選択すると、輝度が弱く (暗く) になります。
- **Page change**  
リストから P1~8/P9~16/P17~24/P25~32 をそれぞれ選択すると、White level のページ表示が切り替わります。

設定ボタンをクリックすると、入力内容が ISH-110(S1) に転送・保存されます。

文字レベルの設定タブ



## 操作方法と各種設定

### ■ 全項目の設定

“ISH の設定” で入力した文章や各種設定内容を、一括で ISH-110(S1)に転送・保存することができます。

① ISH の設定のプロパティ シートは OK ボタンをクリックして閉じます。

② メニュー バーの“Set” のリストの  
“全項目の設定” を選択します。



③ **全項目の設定** ボタンをクリックすると、  
“ISH の設定” 各タブで設定された全項目の  
設定内容が、ISH-110(S1)に転送・保存されます。

全項目の設定ダイアログ



※項目が多いため、個別の設定より長めの  
時間を要します。

正常に設定が完了したら、“閉じる” ボタンを  
クリックしてダイアログを閉じます。

### ■ ファイルへの保存

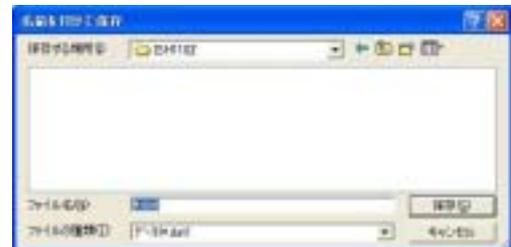
“ISH の設定” で入力した文章や各種設定内容を、任意の名前を付けてパソコンに保存することができます。

① ISH の設定のプロパティ シートは OK ボタンを  
クリックして閉じます。



② メニュー バーの“File” のリストの  
“名前を付けて保存” を選択します。

③ 任意のファイル名を付けて“保存” ボタンを  
クリックします。

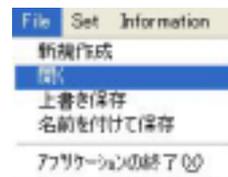


※保存する場所は、明確に覚えられる場所を  
設定してください。  
ここでは例として“ISH110Z”フォルダ内に  
保存します。

※この“ファイルへの保存”とは、  
“ISH-110(S1)への保存”とは違います。  
“ファイルへの保存”は様々な文章や設定を、  
各々の名前を付けてパソコンに何パターンでも保存できる機能です。

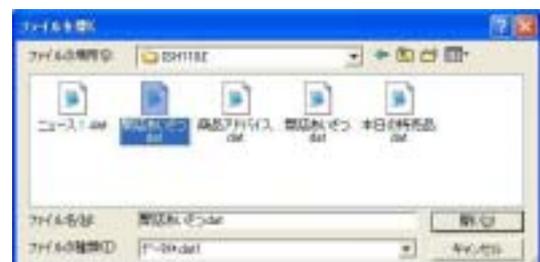
### ■ ファイルを開く

① メニュー バーの“File” のリストの  
“開く” を選択します。



② 保存したフォルダを開き、開きたいファイル  
を選択して、“開く” ボタンをクリックします。

③ 全項目の設定をおこなうと、ファイルの内容が  
モニタにスクロール表示されます。



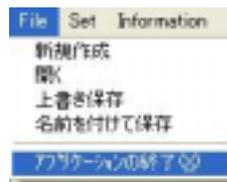
※右図の各ファイルはサンプルとして表示して  
いますので、製品には含まれておりません。

## 操作方法と各種設定

### ■アプリケーションの終了

メニューバーの“File”のリストの“アプリケーションの終了”を選択して、このプログラムを終了します。

ISH-110(S1)本体の電源を切ってください。



### ■通信の設定

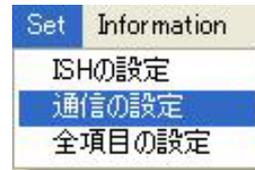
#### ●COM Port

COM 1 がモデム等で使用されているパソコンをお使いの場合は、COM 2 または COM 3 に設定してください。

#### ●Control

通常の使用では、RS-232C に設定します。オプションで RS-485 をご使用になる場合は、RS-485 に設定します。

OK ボタンをクリックすると、設定されます。  
※閉じるボタンをクリックすると設定がキャンセルになります。



### ■エラー メッセージの説明

#### ●No Connect

本体の電源が入っていないときや、正しく接続されていない場合に表示されます。  
本体の電源および接続をお確かめください。



#### ●Command Error

各設定内容に矛盾がある場合などに表示されます。  
再度設定ボタンをクリックすることにより、正しく設定されることがあります。



#### ●Miss! Can't Set

設定をおこなうことができない場合に表示されます。  
可能な範囲で設定してください。



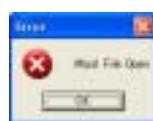
#### ●JIS 第 1 水準,第 2 水準以外の字が選択されています

スクロール文章の入力の際、半角文字等を入力すると、このメッセージが表示されます。  
スクロール文章の入力はすべて全角文字でおこなってください。



#### ●Miss!.....

通信の設定で、設定可能でない COM Port を選択した場合、これらのメッセージが表示

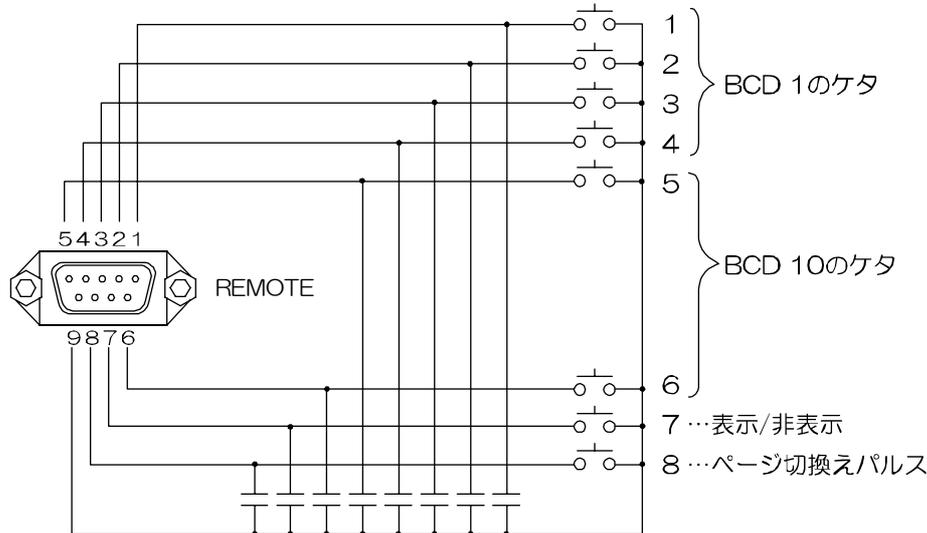


されます。すべて OK ボタンをクリックして、エラーメッセージを閉じ、お使いのパソコンの使用可能な通信ポートをお調べになり、再度設定してください。

# リモート入力について

## ■ リモート入力端子の接続

リモートで表示ページの設定および表示/非表示をおこなうことができます。  
 表示ページの設定は2進数でおこないます。表示ページの1の桁は接点1~4で、10の桁は接点5~6で設定します。  
 モニタへの表示/非表示は接点7で設定します。下図を参考に接続してください。



表示ページ設定例

※○印…接点閉      ×印…接点開

※P印…パルス信号(ページ設定後にパルス信号を送ることにより決定 16msec.以上)

表示	接点								表示	接点							
	1	2	3	4	5	6	7	8		1	2	3	4	5	6	7	8
1 ページ	○	×	×	×	×	×	×	P	21 ページ	○	×	×	×	×	○	×	P
2 ページ	×	○	×	×	×	×	×	P	22 ページ	×	○	×	×	×	○	×	P
3 ページ	○	○	×	×	×	×	×	P	23 ページ	○	○	×	×	×	○	×	P
4 ページ	×	×	○	×	×	×	×	P	24 ページ	×	×	○	×	×	○	×	P
5 ページ	○	×	○	×	×	×	×	P	25 ページ	○	×	○	×	×	○	×	P
6 ページ	×	○	○	×	×	×	×	P	26 ページ	×	○	○	×	×	○	×	P
7 ページ	○	○	○	×	×	×	×	P	27 ページ	○	○	○	×	×	○	×	P
8 ページ	×	×	×	○	×	×	×	P	28 ページ	×	×	×	○	×	○	×	P
9 ページ	○	×	×	○	×	×	×	P	29 ページ	○	×	×	○	×	○	×	P
10 ページ	×	×	×	×	○	×	×	P	30 ページ	×	×	×	×	○	○	×	P
11 ページ	○	×	×	×	○	×	×	P	31 ページ	○	×	×	×	○	○	×	P
12 ページ	×	○	×	×	○	×	×	P	32 ページ	×	○	×	×	○	○	×	P
13 ページ	○	○	×	×	○	×	×	P	シーケンス								
14 ページ	×	×	○	×	○	×	×	P	(1~32)	×	×	×	×	×	×	×	P
15 ページ	○	×	○	×	○	×	×	P	非表示	—	—	—	—	—	—	○	—
16 ページ	×	○	○	×	○	×	×	P									
17 ページ	○	○	○	×	○	×	×	P									
18 ページ	×	×	×	○	○	×	×	P									
19 ページ	○	×	×	○	○	×	×	P									
20 ページ	×	×	×	×	×	○	×	P									

### 注意

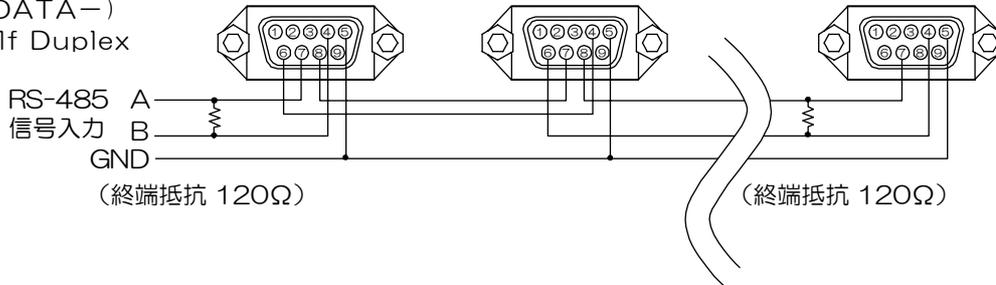
- ノイズの多い場所では、スイッチの両端に 0.01~0.1 μF のセラミック コンデンサを取り付けてください。
- RS-232C リモートを RS-485(オプション)で使用するときは、リモート入力端子はスレーブ アドレスの選択となります。

# リモート入力について

## ■RS-485 使用時

RS-232C コネクタを RS-485 として使用する時は、筐体内部のスイッチ (SW1) を 485 側に設定してください。

A (DATA+)  
B (DATA-)  
Half Duplex

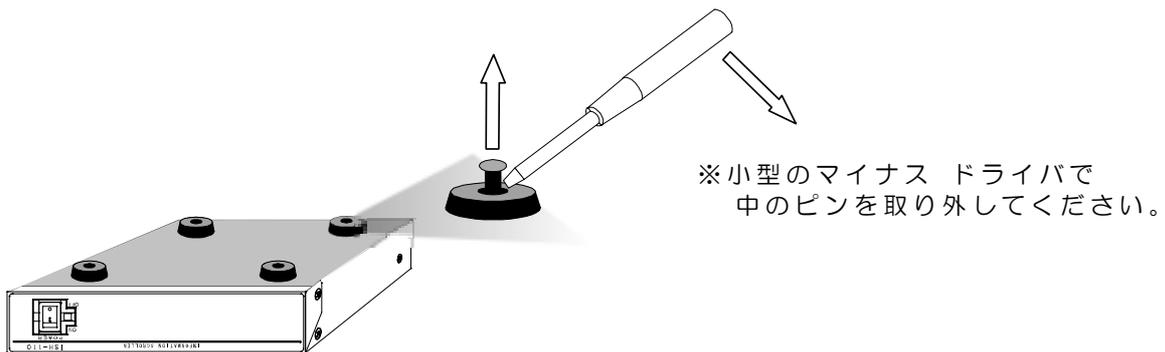


※リモート入力端子で各機のスレーブ アドレスを設定してください。

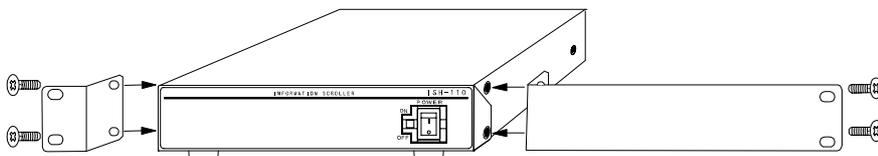
※文章入力ソフトの通信の設定の Control を RS-485 に設定してください。ISH の設定の各タブで Slave No.を設定して、各機の設定をおこなうことができます。

## ラック マウント方法(オプション)

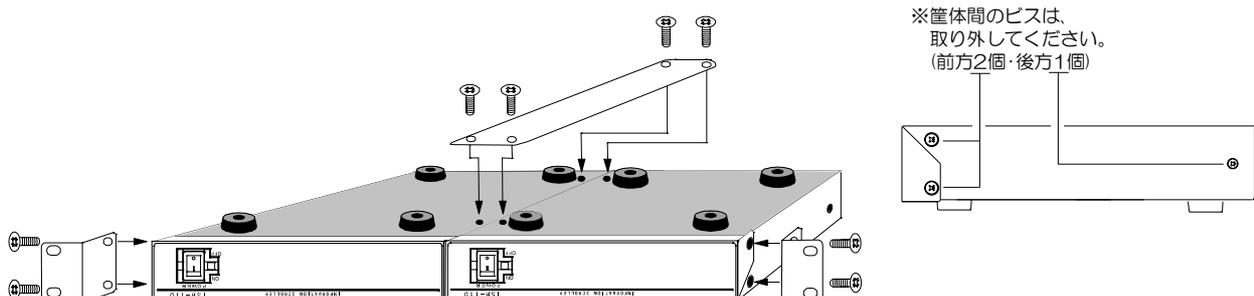
### ■ゴム足の取り外しかた



### ■ラック マウント金具の取り付けかた(1 台)



### ■ラック マウント金具の取り付けかた(2 台)



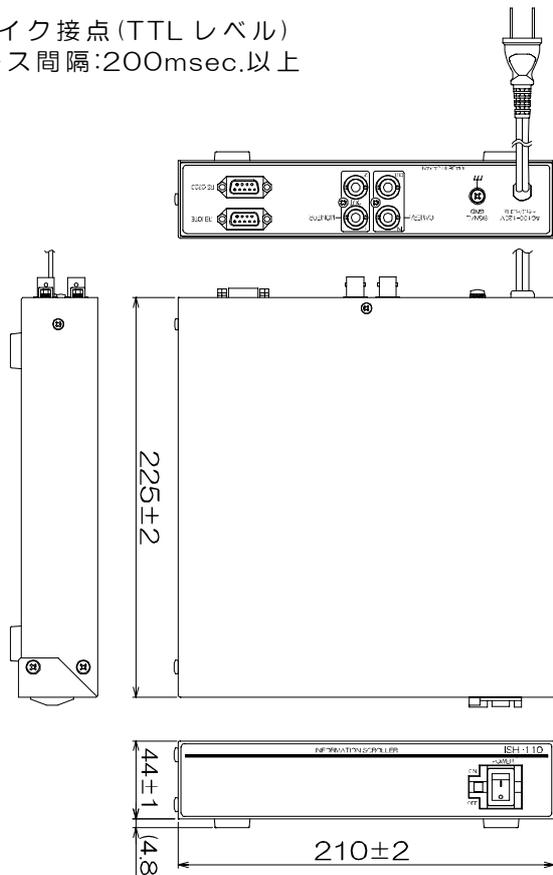
※ラック マウント金具はオプションです。次ページ製品仕様もご覧ください。

## 製品仕様

- 映像入力 NTSC方式準拠
- カメラ映像入力 VBS,VS 1.0Vp-p 75Ω 終端 不平衡 1系統×2 BNC端子(ループスルー)
- モニタ出力 VBS 1.0Vp-p 75Ω 終端 不平衡 2系統 BNC端子
- 文字設定入力 D-Sub9ピン(オス)
- リモート入力端子 D-Sub9ピン(メス) 無電圧メイク接点(TTLレベル)  
パルス幅:100msec.以上 パルス間隔:200msec.以上
- 周囲温度 0~40℃(但し、結露無きこと)
- 電源電圧 AC100V±10%
- 消費電力 約5W
- 外形寸法 210(W)×225(D)×44(H)  
(ゴム足、突起部除く)
- 質量 約1.5kg

- 付属品
  - スタートアップガイド.....1
- オプション
  - ラックマウントキット(JIS)1台用  
RMI-J1-211(ラックマウント金具×2)
  - ラックマウントキット(JIS)2台用  
RMI-J1-212(ラックマウント金具×2,  
連結金具×1,サラビス×4)
  - ラックマウントキット(EIA)1台用  
RMI-E1-211(ラックマウント金具×2)
  - ラックマウントキット(EIA)2台用  
RMI-E1-212(ラックマウント金具×2,  
連結金具×1,サラビス×4)

※オプションにつきましては、  
販売店までお問い合わせください。



## 故障かなと思う前に…

症状	確認事項
映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ACケーブルがコンセントからはずれていませんか</li> <li>● カメラからの映像信号は入力されていますか</li> <li>● モニタにモニタ出力が正しく接続されていますか</li> </ul>
映像にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カメラの同軸ケーブルは正しく接続されていますか</li> <li>● カメラの同軸ケーブルの近くに電源線がありませんか</li> </ul>
パソコンにて入力が正常におこなわれない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 配線ケーブルは正しく接続されていますか</li> <li>● 配線ケーブルにノイズがのっていませんか</li> </ul>

### 修理を依頼されるときは

- 本機が正常に動作しないときは「安全上のご注意」「故障かなと思う前に…」をもう一度ご覧いただき、なお異常のあるときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 修理をお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

品名 : インフォメーション スクローラ ISH-110(S1)  
 症状 : 設置状態を含め、できるだけ詳細にお知らせください。

## 品質保証規定

スタート アップ ガイドの注意事項に従った使用状態でご使用中に発生した故障については、お買い上げの日より1年間、無償にて修理させていただきます。

※保証期間内であっても、下記の場合有償となる場合がございます。

- ①お買い上げの年月日、および販売店について証明となるものをご提示いただけない場合。
- ②ご使用上の誤り、他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷。
- ③お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷。
- ④火災、地震、水害、落雷、その他天変地異のほか公害、塩害、異常電圧などが原因となって発生した故障および損傷。
- ⑤故障の原因が本機以外にあり、本機に改善を要する場合。
- ⑥付属品などの消耗品による交換。

## おことわり

本機のご使用方法の誤り、不当な修理や改造のほか、誘導雷サージを含む天災などの被害により発生した事故や、人身事故および災害、盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

## 必要なシステム構成

ISH-110(S1)を動作させるために、お使いのパソコンは次の環境を有している必要があります。

- Microsoft® Windows 98 日本語版, Windows ME 日本語版, Windows 2000 日本語版, Windows XP 日本語版  
Windows Vista 日本語版(Vista につきましては Microsoft® の DLL の環境により動作しない場合もございます)
- 200KB 以上の空き容量のあるハードディスク
- RS-232C ポート(シリアル ポート)
- Microsoft® IME 日本語入力システム

# 保証書

品名：ISH-110(S1)	本体裏シールの SER. No. (製造番号) をご記入ください No.	
お客様名： ご住所 〒 TEL:	様	取扱販売店名・住所・電話番号
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より <b>1年間</b>	

# Artics

株式会社 アルテックス

住 所 神奈川県相模原市南区麻溝台 8-22-1  
営業部ダイヤルイン 042(742)2110  
F A X 042(742)3631  
E - M A I L info@n-artics.co.jp  
U R L http://www.n-artics.co.jp

